

2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月31日

上場会社名 富士電機株式会社

上場取引所 東名福

コード番号 6504 URL <https://www.fujielectric.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 北澤 通宏

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部 経営企画室長 (氏名) 岸 泰造

TEL 03-5435-7213

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	759,661	10.0	57,656	35.9	56,639	37.3	37,255	28.6
2023年3月期第3四半期	690,776	11.4	42,434	29.9	41,267	20.9	28,960	14.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 53,121百万円 (75.5%) 2023年3月期第3四半期 30,264百万円 (12.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	260.84	
2023年3月期第3四半期	202.75	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,194,461	604,274	45.9
2023年3月期	1,181,552	572,068	43.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 548,596百万円 2023年3月期 517,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		55.00		60.00	115.00
2024年3月期		60.00			
2024年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は定款において期末日を期末配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,070,000	6.0	100,000	12.5	99,000	12.7	68,000	10.8	476.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 有
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。
詳細は、添付資料P.10「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	149,296,991 株	2023年3月期	149,296,991 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	6,465,765 株	2023年3月期	6,462,999 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	142,832,761 株	2023年3月期3Q	142,835,219 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料における予想値および将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性および事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	11
3. 補足情報	13
(1) 決算概要	13
(2) 連結子会社数・持分法適用会社数	13
(3) 1株当たり四半期(当期)純利益	13
(4) 平均為替レート(円)	13
(5) 部門別売上高	13
(6) 部門別営業利益	13
(7) 海外売上高	13
(8) 研究開発費	14
(9) 設備投資額	14
(10) 減価償却費、支払リース料	14
(11) 期末従業員数(定期社員除く)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、2023年度を最終年度とする中期経営計画「令和. Prosperity2023」に掲げる「売上高1兆円」、「営業利益率8%以上」を2022年度において1年前倒しで達成しました。2023年度は当社創立100周年の年であり、更なる成長に向けて、パワーエレ事業、パワー半導体事業の拡大を中核とする「成長戦略の推進」、グローバルでのものづくり力強化による「収益力の更なる強化」、及び、ESG（環境、人財、ガバナンス）を中心とした「経営基盤の継続的な強化」を引き続き推し進めるとともに、外部環境変化への適応力を一層強化し、売上・利益の拡大を目指しています。

当第3四半期連結累計期間における当社を取り巻く市場環境は、カーボンニュートラルやデジタル化に向けた投資の拡大を背景に、自動車の電動化、省エネ、デジタルインフラ等の継続したニーズの高まりにより、製造業やデータセンター等の設備投資が堅調に推移しました。その一方で、中国経済の低迷継続等を背景に工作機械関連等の需要は低調に推移しました。

このような環境のもと、当社は、拡大する需要に対応したパワー半導体の生産能力増強や、顧客需要に対応した生産体制の最適化、地産地消の推進等により、収益性向上に継続して取り組みました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績の売上高は、全ての部門で増加し、前年同期に比べ689億円増加(10%増加)の7,597億円となりました。

損益面では、原材料価格及び動力費の高騰影響や、研究開発費、生産能力増強に係る費用の増加があったものの、物量の増加に加え、製品販売価格の値上げや原価低減の推進、為替影響等により、営業損益は前年同期に比べ152億円増加の577億円となりました。経常損益は前年同期に比べ154億円増加の566億円、親会社株主に帰属する四半期純損益は前年同期に比べ83億円増加の373億円となり、売上高、営業損益、経常損益、親会社株主に帰属する四半期純損益いずれも、過去最高を更新しました。

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は次のとおりです。

(単位：億円)

	2023年3月期 第3四半期連結累計期間	2024年3月期 第3四半期連結累計期間	増減
売上高	6,908	7,597	689
営業損益	424	577	152
経常損益	413	566	154
親会社株主に帰属する 四半期純損益	290	373	83

部門別の状況

《エネルギー》

売上高：2,293億円（前年同期比 2%増加） 営業損益：144億円（前年同期比 8億円減少）

施設・電源システム分野の需要拡大を主因に、売上高は前年同期を上回りましたが、営業損益は器具分野の需要減少等により前年同期を下回りました。

- ・発電プラント分野は、前期の再生可能エネルギー大口案件の影響等により売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。
- ・エネルギーマネジメント分野は、産業向け変電機器及び電源機器の大口案件の増加等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・施設・電源システム分野は、データセンター及び半導体メーカ向け案件の増加により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・器具分野は、機械セットメーカ及び半導体製造装置関連の需要減少等により、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

《インダストリー》

売上高：2,791億円（前年同期比 15%増加） 営業損益：115億円（前年同期比 73億円増加）

オートメーション分野、社会ソリューション分野及び設備工事分野の需要増加等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

- ・オートメーション分野は、ファクトリーオートメーションにおけるコンポーネントの生産増を主因に、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・社会ソリューション分野は、原子力関連機器案件や放射線機器案件の増加等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・設備工事分野は、空調設備工事の大口案件等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・ITソリューション分野は、公共及び文教分野の大口案件等の需要増加により、売上高は前年同期を上回りましたが、営業損益は案件差等により前年同期を下回りました。

《半導体》

売上高：1,665億円（前年同期比 13%増加） 営業損益：264億円（前年同期比 40億円増加）

- ・半導体分野は、電動車（xEV）向けパワー半導体の需要拡大により、売上高は前年同期を上回りました。営業損益は、パワー半導体の生産能力増強に係る費用の増加、原材料価格の高騰があったものの、売上高の増加により、前年同期を上回りました。

《食品流通》

売上高：795億円（前年同期比 16%増加） 営業損益：69億円（前年同期比 40億円増加）

- ・自販機分野は、国内の需要拡大に加え、原価低減の推進等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・店舗流通分野は、コンビニエンスストア向け店舗設備機器の改装需要拡大に加え、カウンター機材案件の増加により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

《その他》

売上高：467億円（前年同期比 8%増加） 営業損益：30億円（前年同期比 5億円増加）

（注）当第3四半期連結会計期間より、組織構造の変更に伴い、報告セグメントを従来の「パワエレ エネルギー」、「パワエレ インダストリー」、「半導体」、「発電プラント」及び「食品流通」から、「エネルギー」、「インダストリー」、「半導体」及び「食品流通」に変更しております。なお、各セグメントの前年同期比につきましては、前年同期の数値を変更後の報告セグメントの区分に組み替えたうえで算出しております。

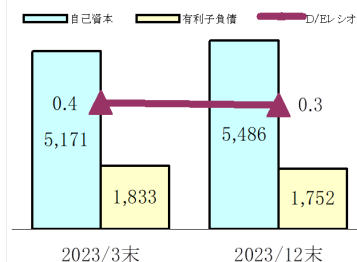
(2) 財政状態に関する説明

(単位：億円、倍)

	2023/3 末	構成比 (%)	2023/12 末	構成比 (%)	増減
総資産	11,816	100.0	11,945	100.0	+129
有利子負債残高	1,833	15.5	1,752	14.7	△81
自己資本	5,171	43.8	5,486	45.9	+315
D/Eレシオ	0.4		0.3		△0.1

*自己資本=純資産合計-非支配株主持分
*D/Eレシオ=有利子負債残高/自己資本

(単位：億円、倍)



当第3四半期末の総資産は11,945億円となり、前期末に比べ129億円増加しました。流動資産は、現金及び預金、売掛金が減少した一方、契約資産、棚卸資産の増加などを主因として、32億円増加しました。固定資産は、有形固定資産の増加などを主因として、97億円増加しました。

有利子負債残高は、当第3四半期末では1,752億円となり、前期末に比べ81億円の減少となりました。なお、有利子負債残高から現金及び現金同等物を控除したネット有利子負債残高は、当第3四半期末では1,232億円となり、前期末に比べ241億円の増加となりました。

純資産は、利益剰余金の増加を主因として増加し、当第3四半期末では6,043億円となり、前期末に比べ322億円の増加となりました。なお、純資産合計から非支配株主持分を控除した自己資本は前期末に比べ315億円増加し、5,486億円となりました。D/Eレシオ（「有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末に比べ0.1ポイント減少の0.3倍となりました。なお、ネットD/Eレシオ（「ネット有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末と同じ0.2倍となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の連結業績動向等を踏まえ、2023年10月26日の決算発表時に公表した2024年3月期通期の連結業績予想を修正することといたしました。

第4四半期の為替レートは、140円/US\$、150円/EURO、19.5円/RMBを前提としています。

(2024年3月期通期 連結業績見通し)

(単位：億円)

	前回発表	今回発表	増 減
売上高	10,600	10,700	100
営業損益	960	1,000	40
経常損益	945	990	45
親会社株主に帰属する 当期純損益	645	680	35

(参考：部門別)

(単位：億円)

	前回発表		今回発表		増 減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
エネルギー	3,320	270	3,310	263	△10	△7
インダストリー	4,060	326	4,100	329	40	3
半導体	2,230	343	2,240	357	10	14
食品流通	990	65	1,040	77	50	12
その他	600	38	610	42	10	4
消去または全社	△600	△82	△600	△68	0	14
合計	10,600	960	10,700	1,000	100	40

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	84,700	52,531
受取手形	76,013	74,960
売掛金	236,462	178,874
契約資産	76,023	109,804
商品及び製品	64,500	82,094
仕掛品	54,642	60,561
原材料及び貯蔵品	79,548	96,055
その他	49,235	72,009
貸倒引当金	△7,573	△10,089
流動資産合計	713,553	716,802
固定資産		
有形固定資産	283,912	293,783
無形固定資産	24,032	25,185
投資その他の資産		
投資有価証券	108,460	107,993
退職給付に係る資産	19,918	20,249
その他	32,111	30,873
貸倒引当金	△488	△466
投資その他の資産合計	160,001	158,650
固定資産合計	467,946	477,618
繰延資産	51	40
資産合計	1,181,552	1,194,461

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	201,593	183,215
短期借入金	46,875	37,725
コマーシャル・ペーパー	—	45,000
1年内償還予定の社債	15,000	—
未払法人税等	18,710	14,835
契約負債	49,449	62,681
製品保証引当金	3,775	2,789
その他	111,422	104,759
流動負債合計	446,826	451,006
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	28,600	15,600
役員退職慰労引当金	65	71
退職給付に係る負債	60,345	63,547
その他	53,646	39,960
固定負債合計	162,657	139,179
負債合計	609,483	590,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,586	47,586
資本剰余金	45,953	45,954
利益剰余金	364,922	385,037
自己株式	△7,370	△7,387
株主資本合計	451,091	471,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,550	48,380
繰延ヘッジ損益	241	128
為替換算調整勘定	22,222	30,998
退職給付に係る調整累計額	△2,013	△2,101
その他の包括利益累計額合計	66,000	77,405
非支配株主持分	54,976	55,678
純資産合計	572,068	604,274
負債純資産合計	1,181,552	1,194,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	690,776	759,661
売上原価	509,851	558,202
売上総利益	180,924	201,458
販売費及び一般管理費	138,489	143,801
営業利益	42,434	57,656
営業外収益		
受取利息	531	470
受取配当金	2,321	1,866
為替差益	—	530
その他	1,030	884
営業外収益合計	3,884	3,751
営業外費用		
支払利息	1,393	1,492
持分法による投資損失	436	192
為替差損	807	—
事業転換費用	1,081	1,537
債務保証損失	—	660
その他	1,333	885
営業外費用合計	5,052	4,768
経常利益	41,267	56,639
特別利益		
固定資産売却益	492	911
投資有価証券売却益	9,152	5,953
特別利益合計	9,645	6,864
特別損失		
固定資産処分損	380	900
投資有価証券評価損	409	—
投資有価証券売却損	298	—
関係会社投資損失引当金繰入額	246	—
特別損失合計	1,336	900
税金等調整前四半期純利益	49,575	62,603
法人税等	16,353	21,060
四半期純利益	33,222	41,543
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,261	4,287
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,960	37,255

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	33,222	41,543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,839	2,537
繰延ヘッジ損益	△281	△113
為替換算調整勘定	6,579	9,120
退職給付に係る調整額	△482	△204
持分法適用会社に対する持分相当額	65	238
その他の包括利益合計	△2,958	11,578
四半期包括利益	30,264	53,121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,079	48,661
非支配株主に係る四半期包括利益	4,184	4,460

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、見積実効税率が使用できない一部の連結会社については法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

従来、当社及び国内連結子会社は、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、主として定率法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

当社グループは2020年3月期より、2024年3月期を最終年度とする中期経営計画「令和・Prosperity2023」のもと、当社グループの成長を牽引するパワエレ事業、半導体事業の強化に向け、両事業に経営資源を傾注してまいりました。また、国内の生産拠点において、プラットフォームの共通化施策、内製化施策等の生産体制の強化・最適化を推し進めております。

このような環境の中で、電動車向けパワー半導体の需要拡大に対応するための大規模な設備投資の実行を契機として国内の有形固定資産の使用実態を再検討いたしました。その結果、当連結会計年度以降は堅調な需要を背景に生産量が安定し、国内の有形固定資産のより安定的な稼働が見込まれております。このことから、耐用年数にわたり平均的に費用配分する定額法が、有形固定資産の使用実態をより適切に反映できると判断いたしました。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3,295百万円増加しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	エネルギー	インダストリー	半導体	食品流通	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高								
外部顧客への 売上高	224,430	230,645	143,504	67,767	24,427	690,776	—	690,776
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,264	11,516	3,376	628	18,786	35,572	△35,572	—
計	225,695	242,161	146,881	68,395	43,214	726,348	△35,572	690,776
セグメント利益 又は損失(△)	15,272	4,142	22,452	2,904	2,474	47,245	△4,810	42,434

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△4,810百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,795百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	エネルギー	インダストリー	半導体	食品流通	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高								
外部顧客への 売上高	227,187	266,119	162,306	78,321	25,726	759,661	—	759,661
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,140	12,984	4,195	1,136	20,943	41,401	△41,401	—
計	229,327	279,104	166,502	79,457	46,670	801,062	△41,401	759,661
セグメント利益 又は損失(△)	14,444	11,487	26,406	6,884	2,995	62,217	△4,560	57,656

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△4,560百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,467百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

当第3四半期連結会計期間より、組織構造の変更に伴い、報告セグメントを従来の「パワエレ エネルギー」、「パワエレ インダストリー」、「半導体」、「発電プラント」及び「食品流通」から、「エネルギー」、「インダストリー」、「半導体」及び「食品流通」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、主として定率法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益又は損失は、「エネルギー」で560百万円増加、「インダストリー」で380百万円増加、「半導体」で2,095百万円増加、「食品流通」で153百万円増加、「その他」で104百万円増加しております。

3. 補足情報

(億円未満四捨五入)

(単位：億円)

(1) 決算概要

	2022年度						2023年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
		前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比
売上高	2,436	109.6%	6,908	111.4%	10,094	110.9%	2,680	110.0%	7,597	110.0%	10,700	106.0%
営業利益	157	96.0%	424	129.9%	889	118.8%	227	144.2%	577	135.9%	1,000	112.5%
経常利益	124	71.9%	413	120.9%	878	110.7%	220	177.8%	566	137.3%	990	112.7%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	87	76.2%	290	114.0%	613	104.6%	129	148.4%	373	128.6%	680	110.8%

(2) 連結子会社数・持分法適用会社数

	2022年度			2023年度		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
連結子会社数	71	71	70	69	69	68
国内	21	21	21	20	20	20
海外	50	50	49	49	49	48
持分法適用会社数	4	4	4	4	4	4

(3) 1株当たり四半期(当期)純利益

	2022年度			2023年度		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	60.92	202.75	429.50	90.41	260.84	476.09

(4) 平均為替レート(円)

	2022年度			2023年度		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
U S \$	141.59	136.51	135.47	147.89	143.29	142.47
E U R O	144.30	140.59	140.97	159.11	155.29	153.97
R M B	19.87	19.88	19.75	20.44	19.98	19.86

(5) 部門別売上高

	2022年度						2023年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
		前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比
エネルギー	811	-	2,257	-	3,333	-	831	102.4%	2,293	101.6%	3,310	99.3%
インダストリー	867	-	2,422	-	3,698	-	994	114.7%	2,791	115.3%	4,100	110.9%
半導体	499	-	1,469	-	2,062	-	580	116.3%	1,665	113.4%	2,240	108.6%
食品流通	236	-	684	-	953	-	263	111.3%	795	116.2%	1,040	109.2%
その他	146	-	432	-	598	-	154	105.4%	467	108.0%	610	102.0%
小計	2,559	-	7,263	-	10,644	-	2,822	110.3%	8,011	110.3%	11,300	106.2%
消去	△122	-	△356	-	△549	-	△142	-	△414	-	△600	-
合計	2,436	109.6%	6,908	111.4%	10,094	110.9%	2,680	110.0%	7,597	110.0%	10,700	106.0%

(6) 部門別営業利益

	2022年度						2023年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
		前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比
エネルギー	64	-	153	-	286	-	58	91.0%	144	94.6%	263	92.1%
インダストリー	28	-	41	-	268	-	63	222.6%	115	277.3%	329	123.0%
半導体	75	-	225	-	322	-	96	128.1%	264	117.6%	357	110.9%
食品流通	△3	-	29	-	44	-	15	-	69	237.1%	77	177.0%
その他	9	-	25	-	37	-	9	100.4%	30	121.1%	42	112.0%
小計	173	-	472	-	956	-	241	139.3%	622	131.7%	1,068	111.7%
全社及び消去	△16	-	△48	-	△67	-	△15	-	△46	-	△68	-
合計	157	96.0%	424	129.9%	889	118.8%	227	144.2%	577	135.9%	1,000	112.5%

(7) 海外売上高

地域別内訳		2022年度						2023年度					
		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
			前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比
	アジア他	357	131.6%	1,022	126.3%	1,452	124.3%	372	104.0%	1,156	113.1%	-	-
	中国	167	69.6%	646	89.1%	894	88.9%	229	136.8%	659	102.0%	-	-
	欧州	87	171.8%	218	159.2%	331	165.8%	90	102.7%	272	125.0%	-	-
	米州	61	145.1%	177	151.8%	243	142.8%	103	169.6%	226	128.1%	-	-
	合計	673	111.3%	2,063	115.4%	2,921	114.8%	794	117.9%	2,314	112.2%	-	-

(8) 研究開発費

	2022年度						2023年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
エネルギー	23	-	66	-	98	-	23	98.4%	65	98.0%	-	-
インダストリー	28	-	79	-	111	-	27	98.3%	76	95.5%	-	-
半導体	30	-	86	-	118	-	32	106.7%	93	107.7%	-	-
食品流通	9	-	25	-	34	-	8	98.4%	26	106.1%	-	-
その他の他	0	-	0	-	1	-	0	-	0	-	-	-
合計	90	108.3%	256	104.9%	362	107.3%	91	101.3%	260	101.3%	-	-
対売上高比率 (%)	3.7%	-	3.7%	-	3.6%	-	3.4%	-	3.4%	-	-	-

(9) 設備投資額

	2022年度						2023年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
エネルギー	18	-	48	-	81	-	22	123.6%	60	125.0%	-	-
インダストリー	12	-	44	-	65	-	14	122.1%	32	74.3%	-	-
半導体	208	-	518	-	666	-	105	50.6%	291	56.3%	-	-
食品流通	5	-	10	-	18	-	7	139.1%	12	129.0%	-	-
その他の他	6	-	9	-	11	-	4	60.8%	16	177.2%	-	-
合計	249	226.3%	628	154.7%	841	141.9%	152	61.3%	412	65.7%	-	-
内リース取得等	64	402.1%	260	221.0%	219	114.8%	5	7.8%	14	5.3%	-	-

(注) 設備投資額には、リース契約による設備取得額を含みます。

(10) 減価償却費、支払リース料

	2022年度						2023年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
エネルギー	16	-	46	-	63	-	15	98.7%	45	97.4%	-	-
インダストリー	11	-	38	-	55	-	15	126.2%	42	110.4%	-	-
半導体	71	-	193	-	267	-	84	119.1%	238	123.1%	-	-
食品流通	4	-	14	-	19	-	4	91.5%	12	87.9%	-	-
その他の他	2	-	6	-	8	-	2	85.4%	5	89.2%	-	-
合計	104	117.5%	298	115.0%	412	114.4%	120	114.9%	343	115.2%	-	-
内支払リース料	2	90.9%	7	91.1%	9	94.1%	2	100.0%	7	106.1%	-	-

(注) 減価償却費は、有形固定資産の減価償却費です。

(11) 期末従業員数(定期社員除く)

(単位:人)

	2022年度			2023年度		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
エネルギー	7,720	7,720	7,632	7,815	7,815	-
インダストリー	9,718	9,718	9,816	10,051	10,051	-
半導体	5,894	5,894	5,914	6,022	6,022	-
食品流通	1,915	1,915	1,901	1,887	1,887	-
その他の他	1,862	1,862	1,860	1,642	1,642	-
合計	27,109	27,109	27,123	27,417	27,417	-
国内	17,524	17,524	17,392	17,444	17,444	-
海外	9,585	9,585	9,731	9,973	9,973	-